

第11回 金沢自転車ネットワーク協議会 議事概要

日時：平成27年2月23日（月）10時00分～11時20分

場所：国土交通省 金沢河川国道事務所 2階会議室

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

- (1) 第10回協議会での主なご意見と対応
- (2) 金沢市内の自転車通行空間整備ネットワークの構築に向けて
- (3) 金沢自転車通行空間整備ガイドライン（案）の見直しについて

4. 閉 会

議 事 要 旨

■第10回協議会での主なご意見と対応

◎特に意見なし

■金沢市内の自転車通行空間整備ネットワークの構築に向けて

- ◎小学生も図書館等に行く際には、自転車を良く利用している。特に、二水高校周辺では、小学生の自転車利用も多いため、ネットワーク路線を検討する際には考慮いただきたい。
- ◎小学校の通学路については、別の協議会でも調べているため、それらも加味していただきたい。

■金沢自転車通行空間整備ガイドライン（案）の見直しについて

- ◎自転車道に関する基準が全国版ガイドラインで見直しになる可能性があるため、その際は、金沢版ガイドラインも合わせて見直しを行う必要がある。

【第11回金沢自転車ネットワーク協議会の様子】



委員名簿

分類	所属・氏名	出欠
学識者	金沢大学 教授 高山 純一	出席
	北陸大学 孔子学院 院長 三国 千秋	出席
	地球の友・金沢 三国 成子 (内閣府 第9次中央交通安全対策会議専門委員)	出席
警察	石川県警察本部 交通企画課長 川村 孝治	代理出席 (源 課長補佐)
	石川県警察本部 交通規制課長 林 邦彦	代理出席 (杉本 係長)
	金沢中警察署 交通官 野田 孝	出席
	金沢東警察署 地域交通官 三瀬 繁	出席
	金沢西警察署 地域交通官 蔵谷 町村	代理出席 (畑下 主任)
行政 関係	国土交通省金沢河川国道事務所 調査第二課長 北出 一雅	出席
	石川県 土木部 道路整備課長 畠山 邦夫	代理出席 (西村 課参事)
	石川県 土木部 都市計画課長 竹俣 隆一	代理出席 (山 課長補佐)
	石川県 県央土木総合事務所 維持管理課長 吉本 一也	代理出席 (島田 係長)
	金沢市 都市政策局 交通政策部 歩ける環境推進課長水口 哲哉	代理出席 (吉田 課長補佐)
	金沢市 土木局 道路管理課長 中川 富喜	出席

オブザ ーバー	白山市 建設部 建設課 計画係長 山岸 正勝	参加
	野々市市 産業建設部 建設課 専門員 石畝 朋宏	参加
	津幡町 産業建設部 都市建設課 技能技士 葭田 正彦	参加
	内灘町 町民福祉部 環境安全課 主事 組村 和也	参加

議 事 概 要

○各委員、●事務局

■開会

●事務局（金沢河川国道事務所交通対策課 高島課長）

定刻となりましたので、ただいまより、第11回金沢自転車ネットワーク協議会を開催いたします。本日はお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。

今回は、今年度2回目の協議会となり、前回の12月の協議会時にご議論させていただきました「中心市街地以外のネットワーク構築に向けた検討」及び「ガイドラインの見直し」について、前回のご意見等を踏まえた内容でご提示させていただきますので、忌憚のないご意見をいただければと考えております。

なお、本日は、オブザーバーとして、白山市、野々市市、内灘町、津幡町の方々にもご参加いただいていることを紹介させていただきます。

それでは、開会にあたりまして、高山会長よりご挨拶をお願い致します。

■会長挨拶

○金沢大学教授 高山会長

今年は暖冬のように、このような年は自転車利用の方も増えるのではないかと感じています。先日、ある自治体の公共交通に関する会議で、暖冬の年は、バスの利用が減り、自転車利用が増えるのと意見も出ていました。

本日は、「中心市街地以外のネットワーク構築に向けた検討」及び「ガイドラインの見直し」について、事務局より案をご提示いただけるとのことですので、それについてご議論をお願いいたします。

■第10回協議会での主なご意見と対応

特に意見なし。

■金沢市内の自転車通行空間整備ネットワークの構築に向けて

○金沢大学教授 高山会長

今回ご提示いただいた自転車ネットワーク検討路線は、「自転車交通量調査」「自転車通行経路調査」「自転車関連事故調査」の3つの条件を重ね合わせて路線を抽出いただいておりますが、事務局として、整備の優先順位を決めていくことや、これらの抽出条件をより厳しくすること、緩やかにしていくことも考えているのですか。

●事務局（金沢河川国道事務所交通対策課 堀口係長）

自転車ネットワーク検討路線については、今回ご提示している抽出条件の他にも、数案の比較検討を行った上で、事務局において、全体的な路線の延長等を勘案しながら路線を

抽出致しました。次年度は、この自転車ネットワーク検討路線に連続性等を考慮して、漏れがないようにネットワーク候補路線を検討していきたいと考えています。

○地球の友・金沢 三国成子氏

昨年度に実施されたアンケートによる自転車通行経路調査は、高校生までを対象とした調査になっていますが、小学生も図書館等に行く際には、自転車を良く利用しています。特に、二水高校周辺では、小学生の自転車利用も多いため、路線を検討する際には考慮いただきたいと思います。

●事務局（金沢河川国道事務所交通対策課 堀口係長）

小学生の自転車利用実態に関する調査についても、次年度検討していきたいと思います。

●事務局（金沢河川国道事務所交通対策課 高島課長）

道路交通センサスの交通量調査は、国道・県道を対象としていますので、市道の自転車交通量については調査されていない状況です。次年度には、これらの市道も含めた交通量調査の実施を検討していますので、観測地点を決定する際には、小学生の自転車利用実態も考慮していきたいと思います。

○金沢大学教授 高山会長

小学校の通学路については、別の協議会でも調べていますので、それらも加味していただきたいと思います。

県や市は、このような路線抽出の考え方で問題ないでしょうか。

○一同

了承。

■金沢自転車通行空間整備ガイドライン（案）の見直しについて

○地球の友・金沢 三国成子氏

まだ検討中ではありますが、自転車道に関する基準が全国版ガイドラインで見直しになる可能性がありますので、その際には、金沢版ガイドラインについても合わせて見直しを行う必要があると思います。

●事務局（金沢河川国道事務所交通対策課 高島課長）

ここで、国土交通省の「安全で快適な自転車利用環境創出の促進に関する検討委員会」の委員もされている三国成子委員より、全国的な自転車施策の動向等について簡単にご報告いただきたいと思います。

○地球の友・金沢 三国成子氏

「全国的な自転車施策の動向」「金沢における自転車施策の取組経緯」についてのご報告

○金沢大学教授 高山会長

以上で議事は終了しました。本日は、オブザーバーとしてご出席いただいております自

治体の皆様から、今回の協議会に出席された感想を簡単にご発言いただければと思います。

◇白山市建設部建設課 山岸正勝計画係長

白山市内では、小学校の通学路においてグリーンベルトを整備していますが、三国成子委員からも意見がありましたように、郊外では小学校等の周辺についても自転車ネットワークに含めていただいた方が良いと思います。

白山市内には、キャニオンロードのようにレクリエーション的な自転車ネットワークも整備されています。道の駅には駐輪施設も整備しており、平成30年を目標に新たな道の駅も整備する予定となっていますので、本市においても、自転車をどのように活用できるかを検討していきたいと思います。

◇野々市市産業建設部建設課 石畝朋宏専門員

野々市市の自転車ネットワークについては、まだ計画されていない状況ですが、金沢工業大学周辺では金沢市が自転車通行空間整備をされていますし、本市でも自転車に関して話題に出ているということもありますので、今後検討していかなければならない施策であると認識しています。

今回出席させていただきました協議会の内容についても、今後本市で検討する際の参考にさせていただきたいと思います。

◇内灘町町民福祉部環境安全課 組村和也主事

内灘町では、環境という観点から自転車の活用について検討してきており、数年前には、まちなりの導入検討等も行ってきましたが、現状ではそれらの話が進んでいない状況となっています。本町においても、自転車の利用実態や事故の状況等を把握していく必要があると感じています。自転車の活用については、安全や環境などの様々な面からアプローチできると考えていますので、今後も勉強させていただきたいと思います。

◇津幡町産業建設部都市建設課 葭田正彦技能技士

津幡町では、昨年度、金沢自転車通行空間整備ガイドラインを参考にして、自転車走行指導帯を整備したところです。設置した感想としましては、自動車からの苦情もなく、自転車の走行空間が明確になり走りやすくなったとの意見もあることから、整備に満足している状況です。今回の協議会の内容も参考にして、今後本町でも検討していきたいと考えています。

○金沢大学教授 高山会長

今回の協議会では、中心市街地以外の自転車ネットワーク検討路線についてご説明いただきましたが、概ね事務局の案でご了承いただけたのではないかと思います。その中でも、小学校の周辺や大型商業施設等の自転車利用者の多い路線も含めて路線を検討していくとともに、すべての路線を整備することは難しいと考えられますので、整備の優先度を検討していただきと思います。

また、ガイドラインの見直しについては、全国的な動向も加味して、金沢版ガイドライ

ンの見直しも検討していただきたいと思います。

○北陸大学孔子学院 三国千秋院長

金沢で取組まれている金沢自転車ネットワーク協議会は、学識者、国、県、市、警察が集まる全国的にも珍しい取り組みであり、素晴らしいと感じています。最近では、都市間で勉強会を開催する等の活動も行われてきているようです。

協議会では、高山先生を中心として、道路管理者、交通管理者の信頼関係を作ってきたと感じていますので、オブザーバーとして参加いただきました自治体の皆様にも勉強いただきたいと思います。

○金沢大学教授 高山会長

このような協議会も含めて、道路管理者と交通管理者か人事交流ができるような仕組みができれば良いのではないかと感じます。

■閉会

●事務局（金沢河川国道事務所交通対策課 高畠課長）

高山会長、委員の皆様、活発なご議論をいただき、ありがとうございました。

今回のご意見を踏まえ、ガイドラインの見直し版は4月1日を目途に、協議会のホームページに掲載させていただきたいと考えております。

また、今年度実施予定でした勉強会についてですが、誠に恐縮ですが当方の都合により開催できなくなり、申し訳ありませんでした。来年度に入り再度日程調整させていただきたいと考えておりますので、こちらにつきましても御協力を御願います。

以上をもちまして、第11回金沢自転車ネットワーク協議会を終了いたします。

以上